

歩行者・自転車交通量調査等の実施結果

駅乗降客数(始発～終電)の動向

<調査概要>

- 調査実施日：平成 29 年 5 月 30 日(火):晴れ (今回) 令和 5 年 5 月 31 日(水):晴れ
- 分倍河原駅改札口 乗降歩行者交通量
 - ・ J R 南武線、京王線の各改札口の入・出 2 方向
 - ・ 始発～終電 (4:30～翌 1:00) 20.5 時間
- 南武線臨時改札口 降車歩行者交通量
 - ・ 1 ポイント・出 1 方向 (7:30～8:45) 1.25 時間

<駅乗降客数の変化>

- ・H29年からR5にかけて約 8,700 人(約 21%)減少し、南武線は約 30%減少。
- ・特に、朝・夕の通勤・通学時間帯のピーク時の減少が顕著。

<H29調査> (人)

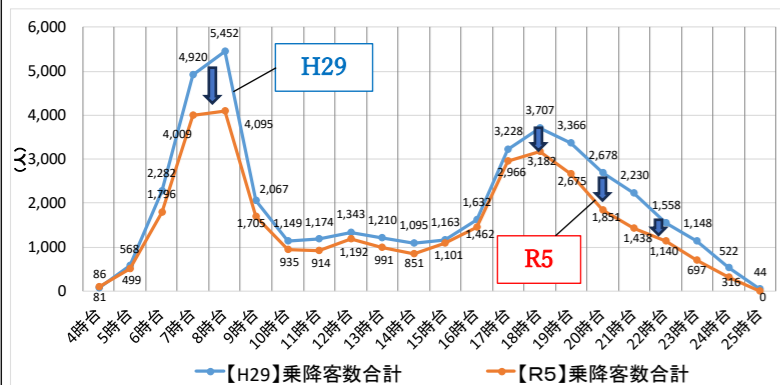
	京王	JR	JR(臨時)	合計
乗車	12,750	7,708	0	20,458
降車	13,604	7,364	1,191	22,159
合計	26,354	16,263		42,617

<R5(今回)調査> (人)

	京王	JR	JR(臨時)	合計
乗車	11,051	5,261	0	16,312
降車	11,426	5,302	861	17,589
合計	22,477	11,424		33,901

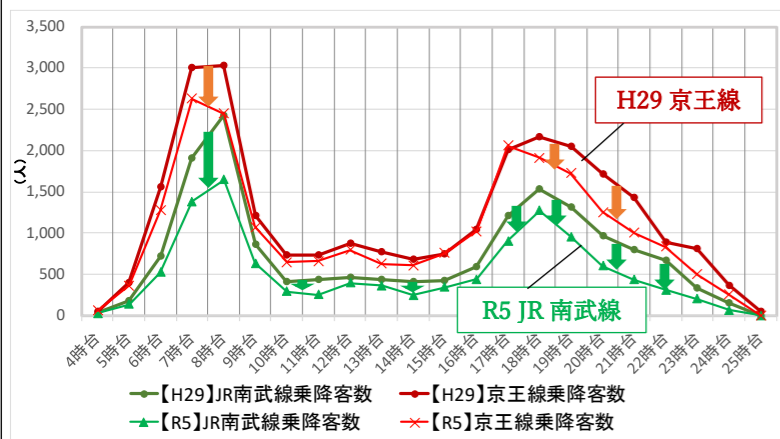
<H29～R5調査の変化量> (人)

	京王	JR	JR(臨時)	合計
乗車	-1,699	-2,447	0	-4,146
降車	-2,178	-2,062	-330	-4,570
合計	-3,877	-4,839		-8,716



<路線別に見た駅乗降客数の変化>

- ・ピーク時の減少とともに、南武線はその他の時間帯も減少
- ・京王線は朝・夕のピーク時間帯が 1 時間早まる。

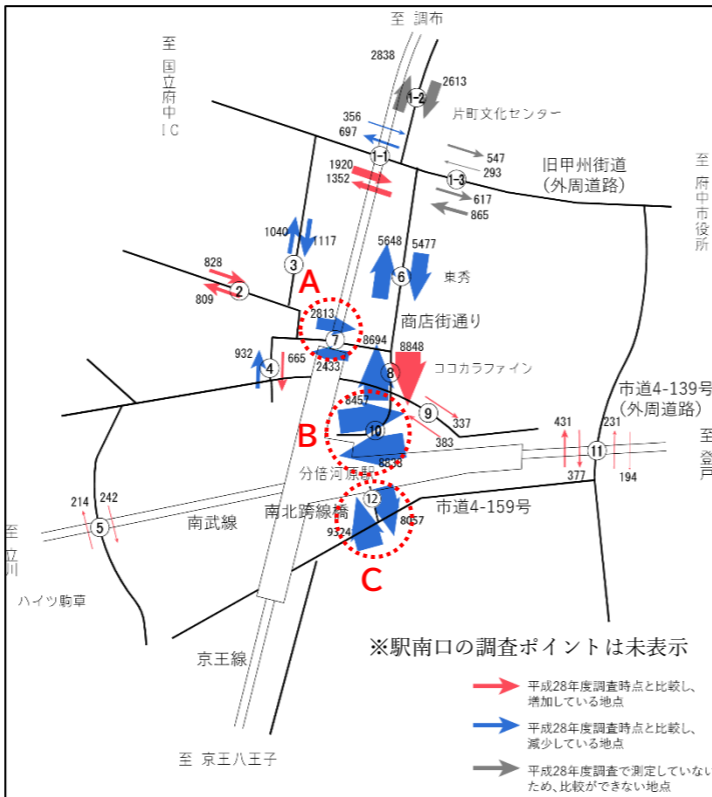


駅周辺の歩行者・自転車交通量の動向

<調査概要>

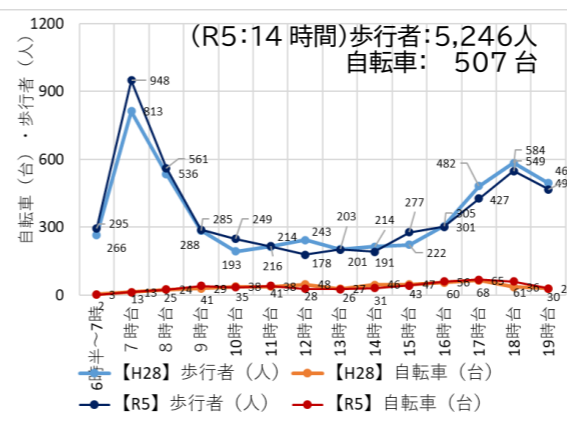
- 調査実施日：平成 29 年 5 月 30 日(火):晴れ (今回) 令和 5 年 5 月 31 日(水):晴れ
- 駅周辺 27 ポイント：合計 60 方向 (※駅南口の調査ポイントは未表示)
- ・歩行者と自転車を区分し、6:30～20:30 の 14 時間計測

<歩行者交通量>

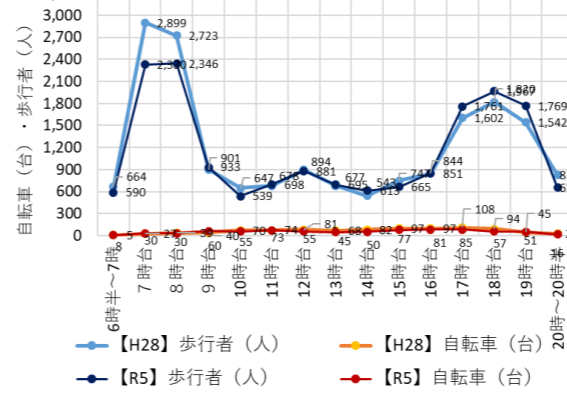


- ・駅周辺の歩行者交通量、自転車交通量は、通勤・通学者の減少を反映して、ほとんどのポイントで減少。
- ・R5(今回)調査では、商店街通りの歩行者交通量(14 時間)は 17,295 人で、H28 の 18,004 人から約 4%減少。

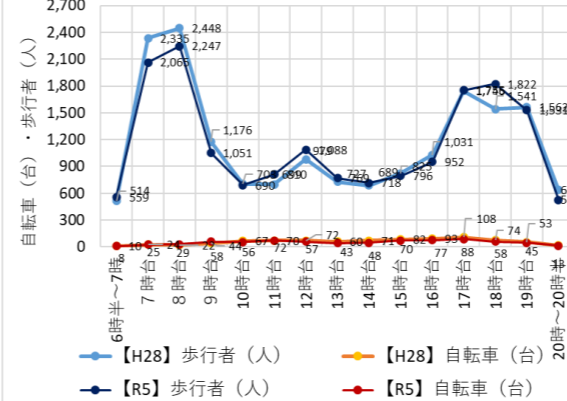
【A. 京王線踏切】



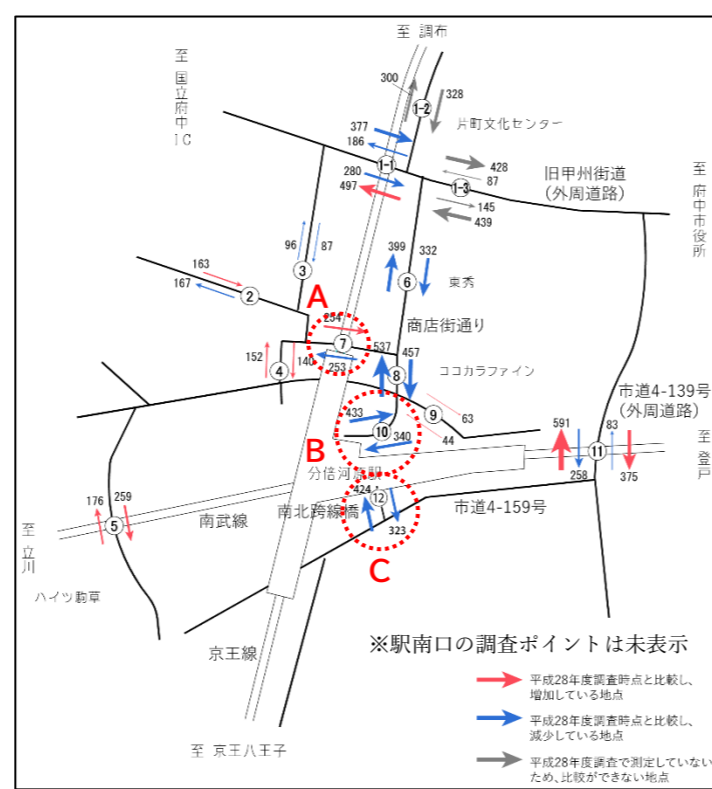
【B. 商店街】 (R5:14 時間)歩行者:17,295人 自転車: 773 台



【C. 跨線橋】 (R5:14 時間)歩行者:17,381人 自転車: 747 台



<自転車交通量>

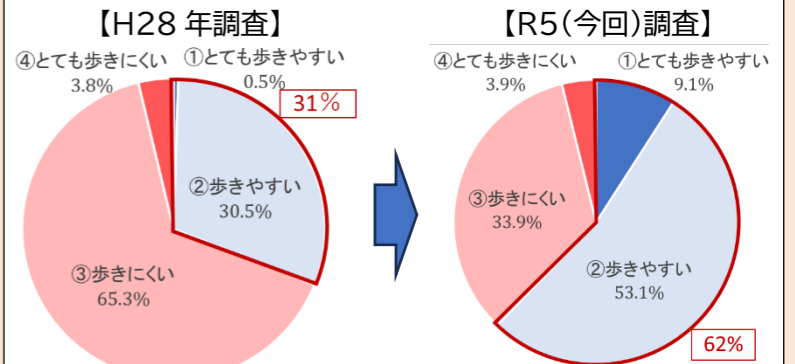


分倍河原駅周辺の歩行者環境に関する意向調査

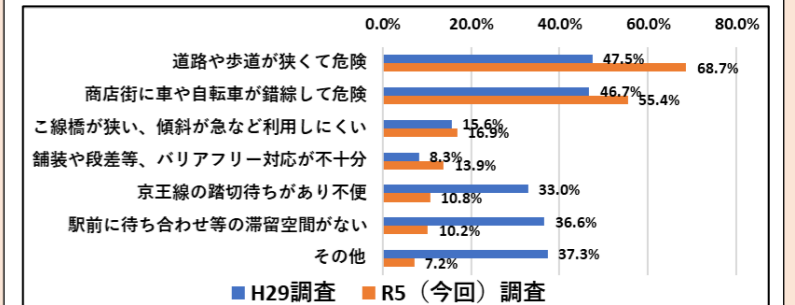
<調査概要>

- 北口商店街通りの利用者(歩行者、自転車、車いす、ベビーカー等)のヒアリングにより、駅周辺の「道路の歩きやすさ」や「商店街通りの歩行者の安全性」等について、意向調査を実施(H28 調査と同様の約 400 人程度)
- 調査実施日：平成 28 年 10 月 13 日(木) (今回) 令和 5 年 5 月 22 日(月)
- 調査時間：9:00～17:00
- 調査ポイント：北口商店街の 3 地点

<歩行者交通環境の満足度>

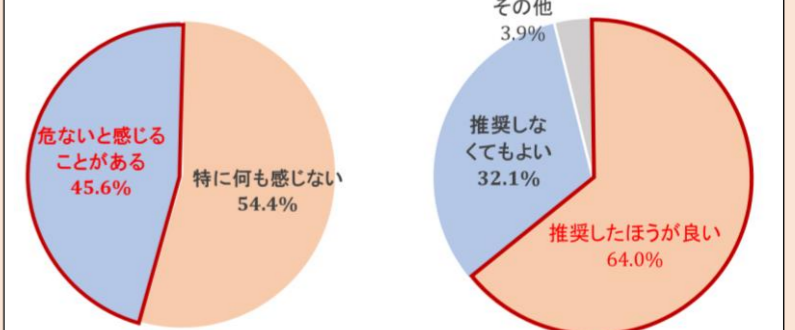


○歩きにくい理由

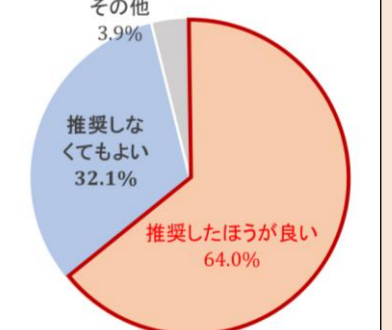


<商店街における歩行者の安全性>

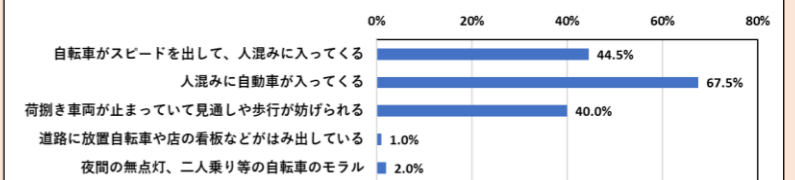
○歩行者の安全性



○自転車の押し歩き



○危ないと感じる理由



- ・歩行者交通環境の満足度は「歩きやすい」が増加。
- ・商店街の自転車の押し歩きには、2/3が推奨に賛意。